

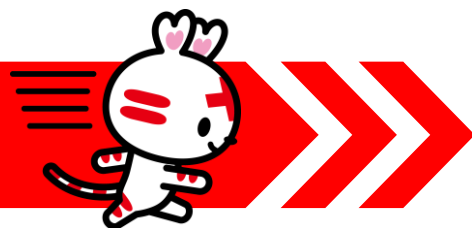
災害に備えるため、**自助**（自分のいのちを守る）と **共助**（ともに助け合う）  
についてみんなで学びましょう！

# 赤十字防災セミナーのご案内

職場、学校、地域などの研修・行事にぜひご活用ください



ご希望の内容に応じて開催できます。  
詳しくは裏面をご覧ください。



# 赤十字防災セミナープログラム一覧

- ・概ね、開催2か月前までのお申し込みをお願いします。
- ・下表よりご希望のプログラムをお選びください。（10名以上のグループでの開催をお願いしています。）
- ・各種プログラム、各種赤十字講習を組み合わせでの開催も可能ですので、ご相談ください。

	プログラム	内容	形式	時間 (目安)
1	災害への備え	災害・防災についての考え方や、災害時の役割、防災減災への取り組みについて理解する。	講義	60分
2	災害エスノグラフィー	大規模災害の被災者の体験談を通じて、災害を追体験することで被災の具体的なイメージを理解する。	講義・グループワーク	60～120分
3	災害図上訓練 (DIG)	地域の防災マップの作製を通じて、防災上の資源や危険箇所等を把握・理解し、個人や地域の防災対策の実施につなげる。	講義・グループワーク	120分
4	家具安全対策ゲーム (KAG) おうちのキケン* <small>*小学生用普及モデル</small>	自宅 (部屋) の平面図を描くゲームを通じて、地震で起こる被害や危険な場所を把握し、自らが家具の安全対策の必要性を理解する。	講義・個人ワーク	30～45分
5	ひなんじょ たいけん	避難所を作るカードゲームを通じて、大地震における避難所生活の一部を体験し、「避難者の目線で心がける要点」を理解する。	講義・グループワーク	90分
6	大雨・台風の避難スイッチ	ワークシートやハザードマップを使い、大雨・台風時の適切な避難行動について理解する。	講義・グループワーク	60分
7	避難所用テント・ダンボールベッド等設置体験	日赤の災害時の救援物資の紹介と避難所用テントやダンボールベッド等の組立、設置の体験。	講義・体験	60分
8	包装食 (炊き出し) の作り方	非常食の紹介やハイゼックスやビニール袋を使用した包装食の作り方を学ぶ。	講義・体験	60～120分
9	災害体験紹介	東日本大震災を経験した防災ボランティア、看護師の体験談などの講演。	講義	30分

※1「災害への備え」は基本的なプログラムですので、1+2～8という組み合わせをお勧めします。

※8「包装食 (炊き出し) の作り方」はご依頼者様のご負担で、食材のご用意をお願いします。

※内容により、パソコンを使用して実施します。パソコンは当支部から持参いたしますが、プロジェクターやスクリーンの借り入れについて、お申し込みの際にご相談させていただきます。

## 防災セミナー開催料金について (詳細については、ご相談ください)

項目	費用	
	4時間未満	4時間以上
指導者派遣料 (指導者1名につき) *	5,000円	8,000円
受講証 (ご希望により発行)	100円 (1名につき)	

\* 赤十字関連施設、法人の赤十字会員 (毎年2,000円以上のご寄付)、JRC加盟校、各市町村の日赤窓口からお申込みの自治会等の指導員派遣料は無料とさせていただきます。